



やさしい・5音

オカリナで「ゴー・テル・アント・ローディ」を吹こう

「ゴー・テル・アント・ローディ」のオカリナのドレミ（色分け）、楽譜、運指図、音を聴きながらの練習。

ルソーのオペラ『村の占い師』（1752年）にルーツを持つ民謡。独特な穴の組み合わせのシ♭が出てきます。使う音は5つ：[ファ](#)・[ソ](#)・[ラ](#)・[シ♭](#)・[ド'](#)。

音とリズム



長いブロックは長い音、縦の線は小節の区切りです。

楽譜



ト音記号の五線譜。各音の下にドレミを書いています。

ドレミで書くと

ラ ラ ソ ファ ファ ソ ソ シ^b ラ ソ ファ ド' ド' シ^b ラ
ラ ソ ファ ソ ラ ファ

オカリナの運指

ファ・ファ



表・指穴

裏・親指の穴と小さなサブホール
(開ける)

ソ・ソ



表・指穴

裏・親指の穴と小さなサブホール
(開ける)

ラ・ラ



表・指穴

裏・親指の穴と小さなサブホール
(開ける)

シ^b・シ^b



表・指穴

裏・親指の穴と小さなサブホール
(開ける)

ド'・高いド



表・指穴

裏・親指の穴と小さなサブホール
(開ける)

「ゴー・テル・アント・ローディ」を吹くコツ

- 一音一音、舌でやさしく区切って始めましょう（「トゥー」「ドゥー」とささやくように）。
- 穴は指先ではなく、指の腹のやわらかいところで完全にふさぎましょう。
- オカリナの音程は息で変わります。弱く吹くと低く、強く吹くと高くなります。
- シ^bはクロスフィンガリングの形を使います。開ける穴をふさがないようにして、落ち着いた一定の息で吹きましょう。